令和４年４月１日（金曜日）　　読売新聞

松涛会、社会医療法人に

県内3団体目 離島訪問診療を評価

下関市横野町の安岡病院を運営する医療法人社団・松涛会が1日、沖合の蓋井島（人口90人）での訪問診療の実績を評価され、県から社会医療法人に認定される。公益性の高い事業を担う代わりに一定の税制優遇措置を受けられるほか、収益事業の実施も認められる。

県によると、社会医療法人は県内3団体目で、へき地医療では初認定。松涛会は経営の安定化を図りながら、地域密着型の医療に尽くすため認定を申請した。

松涛会では、医師が常駐していない蓋井島で2年前から医師らによる訪問診療に取り組み、新型コロナウイルスワクチンの集団接種も行ってきた。

認定について、斎藤妙子理事長は「患者を第一に考え、『下関に安岡病院があってよかった』と思ってもらえる存在になりたい」と話した。